

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オレオレを逆に誘ったお婆ちゃん	誘われて制御不能になる海馬	安全な男と見られ誘われる	誘われて誘って地区のボランティア	景色より眠気を誘うバスの揺れ	誘われるテレビ見ながら夢の国	啓蟄や暴走族のたまる路	小学生誘うと飛んで来るポリス	誘ったら八時までなら大丈夫	薔薇祭赤く咲く薔薇誘いだす	居酒屋が手招きしてる年金日	棒読みの講義に眠気誘われる	新緑の旅はいかかと風薫る	青空に誘われている途中下車	裏木戸で鬱が手招きする五月	君となら三途の川までついて行く	やめられぬ誘われハマる将棋道	ツーカーで誘い合ってる飲み仲間	大停電誘い誘われ子も増える	赤暖簾おいでおいでと誘いの手	気ぜわしく誘うスマホに酒の席	もう一步前へと誘う定置網	誘われし他人行儀の花見かな	母さんを花見に誘う車椅子	平でさえ社長社長とネオン街	保険屋の勧誘止まるガン告知	藤香る喧嘩の二人誘い出す	かみさんに来世を予約させられる	口笛に誘われ恋のエトセトラ	誘われぬようにバタバタしてみせる

課題 「誘う」

60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
虎の子が貧乏神に誘われる	お月様今夜はデートしませんか	お誘いはもみじマークがノーと言う	駅前に向うついつい縄のれん	友だちと行つた話でこころ惹く	誘蛾灯ひと夜限りを舞ういのち	嬉しい日ペダルが誘う遠回り	バーゲンの声に誘われ突進だ	誘われてまずは財布を確かめる	ひとり旅足湯が誘う美人の湯	旅は今近場の温泉父母誘い	お誘いも世辞と気付いた蚊帳の外	九条を変えていざなう強い国	春風が誘ってくれた重い腰	シーソーに誘い調べる体重差	青春の真ん中にある誘蛾灯	誘うなら今よイチゴの赤い色	誘惑の魔の手が伸びる繁華街	まあ好いか妻が誘ったコンサート	さあ散歩出掛けましょうと無理やりに	風誘う迷路をいつか抜けていた	定年に千手観音誘いの手	福耳をさそつて和む茶飲会	ご友人お誘いの上という無理	持前の優しい仕草發揮する	90歳保険勧誘できる国	腰痛にプール歩行へ誘われる	誘うなら今よ夫が余所見した	飲み会のメールに揺れる休肝日	ふるさとは何処お返しに誘われる

() 選

90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
炬燵から出ておいでよと春の風	月明かり夢の続きを誘われる	誘惑を幾つかこなし今がある	ビール注ぎ誘導尋問浮気ばれ	誘つたらコトンと落ちた青リンゴ	招かれて居心地悪し棧敷席	文学の森へと誘うハイネの詩	牡蠣サザエ焼けたよどうぞと誘われる	池の水抜いて伝説誘い出す	誘つたら覚悟いいかと返す人	遠花火浴衣を着替え待つ二十歳	極楽の浄土へ来いと言うお布施	誘いはしたが奢るとは言つてない	鼻の下のばし彼女に付いて行く	少年が転がる方へ誘われる	オーデイション誘つた友が選ばれる	鬼火ゆらゆら明日の雑念誘う風	お誘いは諭吉つあんかいワシやない	集客へ粗品は見えるように積み	禁酒明け五臓六腑がはしやぎ出す	誘われて悪に手染めるやんちゃくれ	ジジババの笑いを誘う孫の芸	再検査病院からのご招待	招き猫に呼ばれ樹海へ迷い込む	麻雀のカモとしりつつ乗る誘い	俺ならば儲け話は誘わない	口下手が思わぬ人を説き伏せる	フエロモンに一人息子を拉致される	饅頭は怖い 血糖値を誘う	お茶でもとその一言がなぜ言えぬ		

課題 「誘う」

91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106
論吉まで一緒に誘う展示会	誘われるうちが花よと軽い腰	美女ばかり誘う男は見栄つ張り	誘いこみ一度勝たせて後はカモ	あたたかな日差しが誘う車椅子	旅誘う風あり独り自由席	借りてきたセリフで誘う初デート	ほんとうに来ちゃった社交辞令なの	誘つてもダメヨ夫が許さない	高僧の法話が誘う無の境地	天国へ母を誘つて潮が引く	牡丹満開誘われ巡る透きとおる	ママの目にまた誘われてカモが来る	誘われてみたいあなたに見せる隙	人好きで誘い上手な母の顔	合コンに引き立て役を連れて行く
<p>「誘う」選句締め切りは6月19日です。 ハガキ投函は17日までにお願いします。 次回6月の課題は「虚像」です。 6月の投句よろしくお願ひします 締め切りは 6月 25日 です。</p>															

() 選